



平成 17 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社ジェーシー・コムサ
代 表 者 代表取締役社長 和 田 隆 介
(コード番号 2876)
問 合 せ 先 責任者役職名 専務取締役
氏 名 野 田 忠 克
電 話 03-5722-7261(代表)

「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失の計上
及び平成 18 年 3 月期中間(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年5月20日付当社「平成17年3月期決算短信(連結)」及び「平成17年3月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました、平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)中間の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」を平成 18 年 3 月期より適用することに伴い、当社及び当社の子会社が所有する固定資産等について減損の測定を綿密に行いました結果、連結で、遊休資産と外食店舗 42 店の減損損失として 378 百万円の特別損失を計上する見込みであります。

一方個別では、遊休資産と外食店舗 27 店の減損損失として、317 百万円の特別損失を計上する見込みであります。

2. 減損損失が業績予想に与える影響について

上記の特別損失による中間純利益への影響額は、連結で、上記特別損失からこれに係る法人税等調整額 120 百万円を控除した 258 百万円が影響額となる見込みであります。

個別においては同様に、法人税等調整額 120 百万円を控除した 197 百万円が中間純利益への影響額となる見込みであります。

3. 平成 18 年 3 月期中間業績予想の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想(A)	9,500	50	90
今回修正(B)	9,935	3	293
増減額(B - A)	435	47	203
増 減 率	4.6%	-	-
(ご参考)			
前期実績(平成 17 年 3 月期中間期)	9,388	44	17

(2) 個別

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	8,400	30	60
今回修正(B)	9,054	11	216
増減額(B - A)	654	41	156
増減率	7.8%	-	-
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期中間期)	8,625	63	5

4.修正の理由(連結・個別)

売上高が外食事業を中心に比較的好調に推移したことにより、経常損益は、当初予想から好転する見込みであり、中間純損失についても減損損失影響額を除外すると好転する見込みであります。

なお、前期に比べて利益が減少している主な要因は、日本ケンタッキー・フライドチキン(株)と締結した契約にもとづくセールスプロモーションビジネスが、平成16年9月末で終了し、これによる経常利益が75百万円減少したためであります。

個別の修正においても、同様の理由によるものであります。

以上